



ちゅうりっぷぐみだより

平成30年12月
尚徳福祉会 馬橋保育園

寒さがいちだんと厳しくなって、冬らしくなってきました。冷える日も、天気の良い日は元気に外で遊ぶ子どもたち。今年最後まで元気に過ごしていきたいと思います。11月は、散歩先で落ち葉やどんぐり拾いを楽しんだり、制作や粘土遊びで手先を使ったりして遊ぶ機会もつくりました。今月も、子どもたちに楽しい経験をたくさんしてほしいと考えています。

ねらい…冬の訪れを感じながら、寒さに負けずに体を動かして遊ぶことを楽しむ。

☆12月生まれのお友だち☆

3歳になります！



子どもたちの様子



ちいさいあき、みつけた！

秋晴れが気持ちのいい日、にしはら公園へ散歩に行きました。ボールを蹴ったり、3匹のこぶたになりきって、オオカミ役の保育士から逃げたりして、たくさん身体を動かしました。また、色づいた落ち葉や、木の实を見つけて拾い、「みて！きいろいはっぱ！」と喜んだり、「〇〇ちゃんとおんなじだね」と見せ合ったりして、秋の自然を満喫しました。お友達と手をつないで歩くことにも慣れてきて、会話や発見を楽しみながらの散歩を楽しんでいました。

みのむしづくりをしました

毛糸とトイレットペーパーの芯を使って、秋らしいみのむしを作りました。毛糸に触ると、その感触に「ふわふわしてる」「きもちいい〜」という声があがりました。トイレットペーパーの芯を転がしながら毛糸をつけていくと、コロコロと転がして楽しんでいました。みのむしの顔は丸シールを使って作りました。ちいさな丸シールを指先で貼りながら、真剣な表情で集中する姿や、「おめめはここだよね！」と話している子もいました。出来上がったみのむしの顔は、どことなく作った子に似ていて、とてもかわいいみのむしが廊下を彩りました。

★異年齢交流の様子★

幼児クラスとの交流を兼ねて、4歳児のゆり組と散歩に出掛けました。手をつないで歩いたり、一緒にどんぐりを拾ったりして遊ぶ中で、年上のお友だちの顔や名前を覚えてきた子もあり、交流の時間を楽しみにしている様子の子どもたちです。

他の幼児クラスとも、園庭で遊びを真似しながら、一緒に遊んでもらったり、泣いている時に慰めてもらったりして、優しく接してくれる姿に嬉しそうな表情を見せていました。

今後も楽しい交流の時間を通して、幼児クラスへの憧れや期待を、たくさん感じてほしいと思います。

今月の予定

7日 冬のパーティー / 19日 身体測定
26日 避難訓練

お願い

- お迎えは、18時30分までちゅうりっぷ組に来ていただきますようお願いいたします。
- 着替えに意欲をもち、自分でやろうとする姿が増えています。自分で脱ぎ着しやすい服の用意をお願いしたいと思います。また、室内は温かいため、厚着になり過ぎないように衣服の調節をお願いいたします。

